

給食だより



朝霧小学校給食だより

平成31年 1月

あけましておめでとうございます。1月は「睦月」といい「みんなで仲睦まじくする月」ということから名付けられました。今年も、みんなで仲良く、楽しい給食の時間を過ごせるように、安全・安心でおいしく、毎日楽しみにしてもらえそうな給食を作っていきたいとおもいます。どうぞよろしくお願いいたします。



かんしゃ 感謝して食べよう

私たちの毎日の食事は、たくさんの食べ物の命や、関わっている人々の働きと協力のおかげでできています。感謝していただきましょう。



『全国学校給食週間』は、戦後、給食が海外からの支援で再開されたことを記念するもので、期間中は、学校給食の意義や役割についての理解を深めるため、様々な取り組みが全国で行われます。明石市では、『兵庫の味めぐり』をテーマに、兵庫県の5つの地域（阪神・神戸、淡路、播磨、丹波、但馬）の味を献立に取り入れています。兵庫のめぐみに感謝していただきましょう。

☆リクエスト献立☆

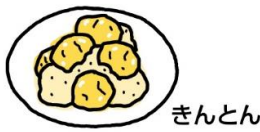
6年生の「卒業までにもう一度食べたい給食」

第1位の『たこの唐揚げ』が、朝霧小学校のリクエスト献立として、

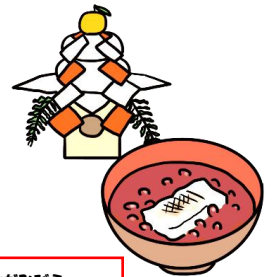
1月28日（月）に登場します。お楽しみに！



知っているかな？1月の食文化



漢字では「金団」と書き、豊かな富を得られるようにという願いが込められています。



元気に活動して健康に、そしてまめに働けるようにという願いが込められています。



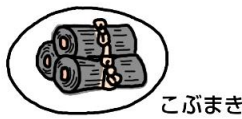
おせち料理

七草がゆ

鏡開き

せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すすな、すすしろの「七草」を入れたおかゆを食べ、1年の健康を祈ります。

お正月にお供えた餅を割って、お汁粉や雑煮にします。鏡餅を食べることは、「歯固め」とも言われ、上部の歯で長生きできることを祈ります。

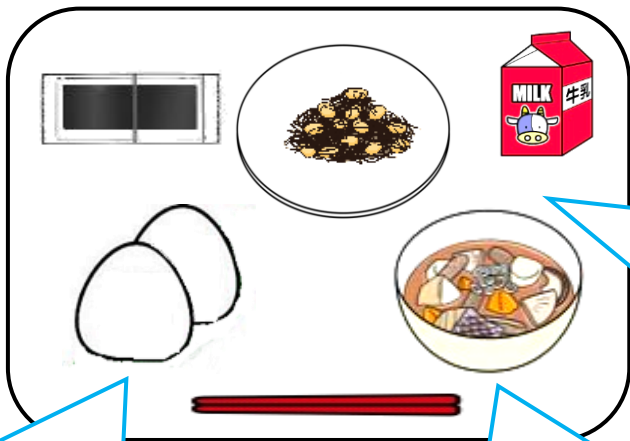


「こんぶ」と「よるこんぶ」をかけて、喜びのあふれる1年という願いが込められています。

震災を考える給食

平成7年1月17日の阪神淡路大震災から、今年で24年になります。「震災を考える給食」は、そのときの給食や避難所で出されていた食事を食べることで、「あたりまえに食べられる」ことのありがたさに気づき、感謝して食べてほしいという思いから取り入れている献立です。

- 《献立》
- ・おむすび
 - ・味付けのり
 - ・ひじきと大豆の和え物
 - ・豚汁
 - ・牛乳



缶詰や乾物など、普段から家に備蓄食品として保存しておける食材を使った料理

食べ物がなかったときに届けられたおむすび

炊き出しで作られた温かい豚汁

朝霧小学校だけの特別給食

12月17日に実施した特別給食は、みなさんに大好評でした！大田 乃愛さんの『島のごはん』と、川口 愛梨さんの『栄養たっぷりシャキシャキいため』の作り方は、来月の給食だよりでお知らせします。

